

pFのコンデンサーを入れアンテナ系と同調させました(第30図)。

《A F増幅部》

簡単なLCフィルタとLM386によりスピーカーを鳴らしています(第31図)。フィルタはダブルビートが明瞭にわかるのでゼロインにはよいのですが、帯域がややあまかったのでQ'5erを追加しました。本体の中にセットすると発振するのでこは外付けとしました。

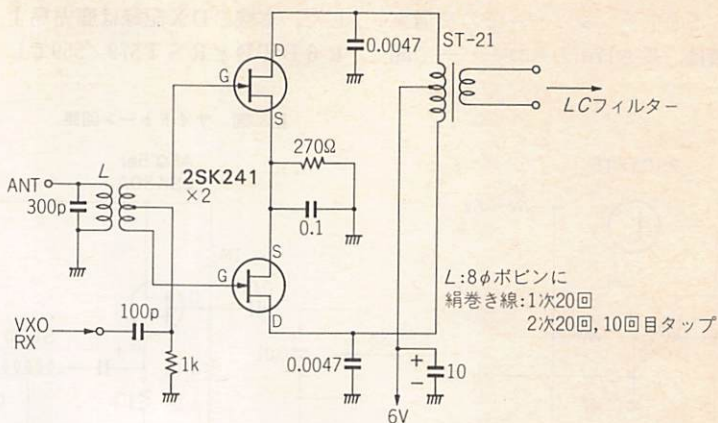
《R I T回路》

VXO回路のバリコンは、容量が大きいハイC回路なので、バリキャップにする補正ができず、単純に同一バリコンを切り替える方法としました。

《サイドトーン回路》

ツインT方式の簡単なものです(第32図p.244参照)。キーイングのアース回路を利用しています。ややクリック音が出ます。

第30図 A F変換部回路



《ブレークイン回路》

電池の消耗を考慮してスライド・スイッチ方式にしました。

《製作と実績》

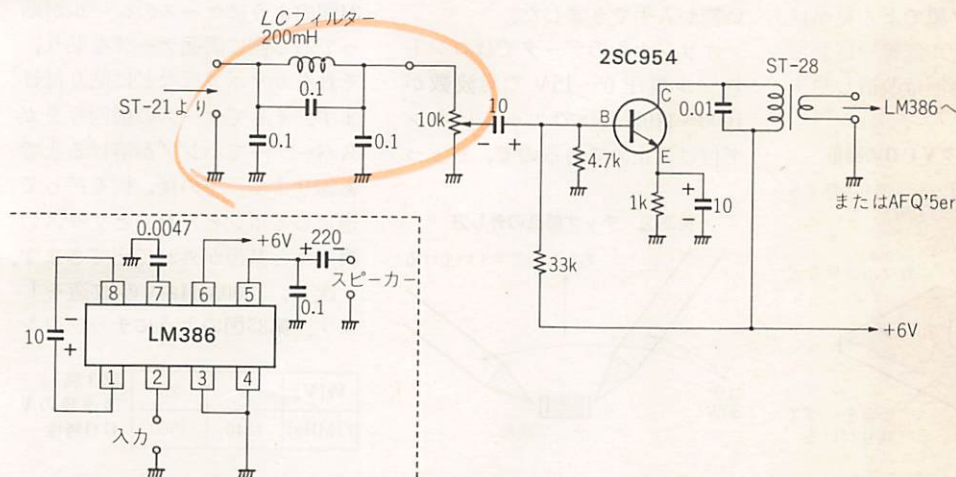
各回路を第33図(p.245)のように最終的に結線します。

A F増幅回路は周波数特性を持たないのでダブルバンドにシグナルが聞こえます。

操作法はR I TをONにして受信し、相手局を見つけたらR I TをOFFとし、受信ダイヤルが示す付近に送信ダイヤルを動かし、ゼロビートを取ります。セット後はR I TをONとして受信ダイヤルで受信の微調整すればOKです。

出力は、6 V電池で約250mW(写真13)、9 Vで300mW得られ

第31図 A F増幅部回路

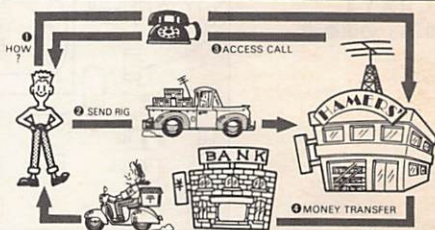


あなたの無線機を高く買います!

あなたのシャックや押し入れの中で眠っているRIGはありませんか?

ハマーズでは不要になった無線機を下取り、買い取りしています。ご来店もしくはハマーズまでお送り頂ければその場で査定。また、無線機をお預りの上、ハマーズがお客様にか

わり買い手を探す「委託販売」もご紹介します。手を煩わせずに希望の価格で販売できる方法です。その他、手続きの方法や相場価格については買い取り係までご相談下さい。



株式会社 ハマーズ

〒231 横浜市中区松影町2-7-21
TEL 045-651-0898(代)
FAX 045-681-4790

HAMERS'
WE BACK UP EVERY ENTHUSIASTS

このトランシーバーでの交信実績は、長さ17mのスローパーで聞

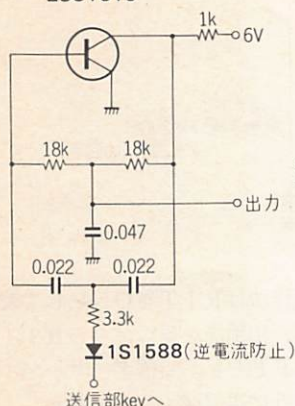
こえる局とはすべてQSO可能でた。
した。本機のDX記録は鹿児島J
R6D TDとRST579/559でし

た。

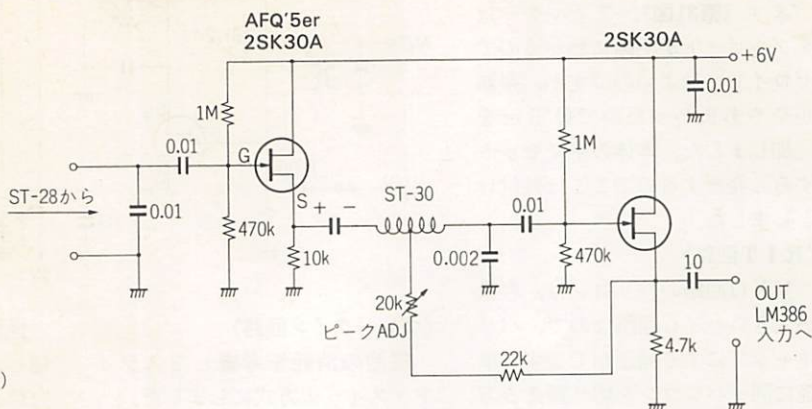
066 北海道千歳市新富1-1-39, 3012

34

2SC1815



AFQ'5er
2SK30A



9

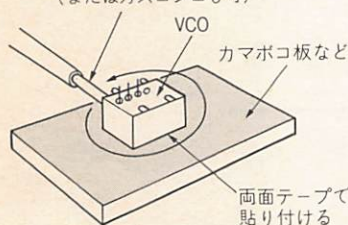
簡易FM ATV送信機

JP1 IHL 奥泉良

最近、ジャンク屋でよく見かけるのが、パーソナル無線や電話用のVCOです。今回は改造しやすい

第34図 ジャンクVCOの開缶

ガス・バーナーでケース回りを熱する
(またはガスコンロも可)

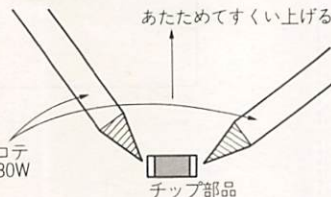


い物が入手できました。

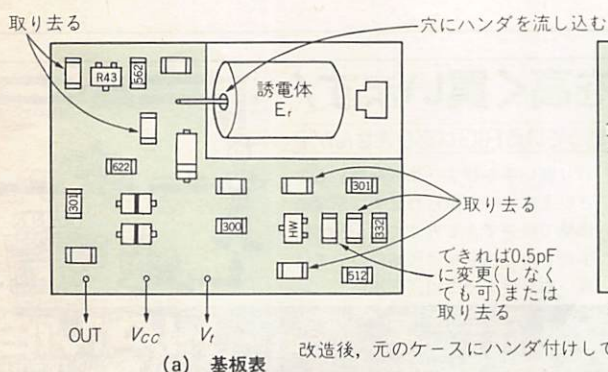
オリジナルのデータではコントロール電圧 0~15V で周波数が 1000~1100MHz でケースはハンダ付けで止めてあるので、ちょっ

第36図 チップ部品の外し方

あたためてすくい上げる



第35図
VCO
「URAY 4-
405A」の改造法



第3表
改造後のV
C O特性

V_t (V)	0	25
f (MHz)	1240	1300

10~20pF
をつける

取り去る

戻す。

(b) 基板裏